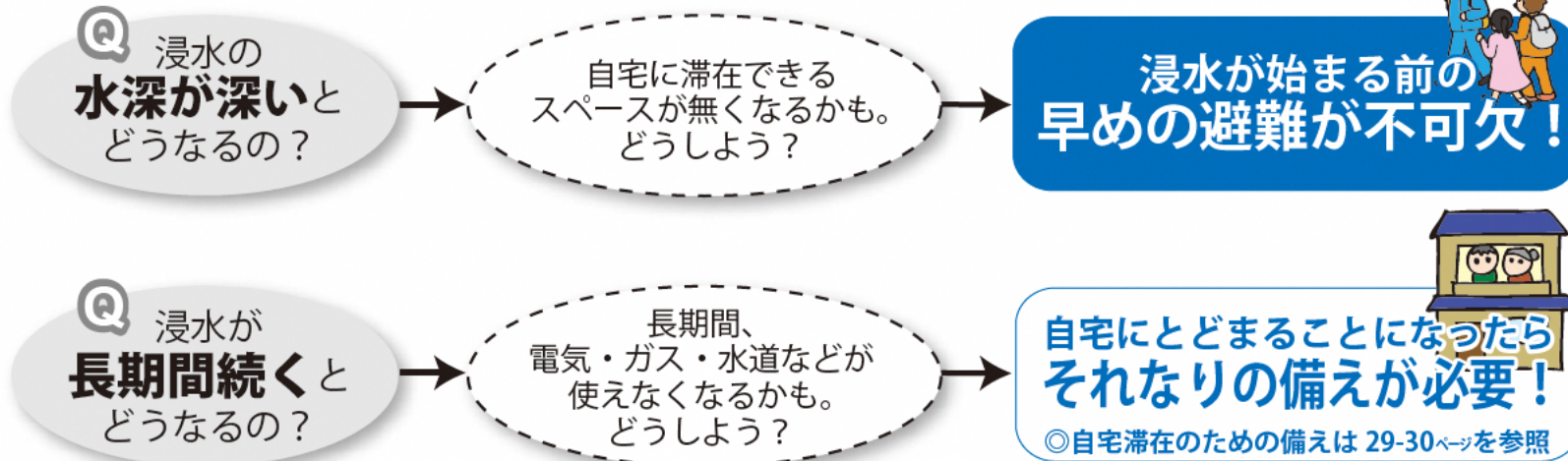


逃げどきマップの使い方

逃げどきマップとは

逃げどきマップは、河川管理者から提供された資料を参考に、見附市が独自に作成したものです。

逃げどきマップは、約1,000年に一度の大雨で刈谷田川が決壊した場合に見附市内の各箇所において、どのような備えや行動を、どのようなタイミングで行っておくべきなのかを示しています。

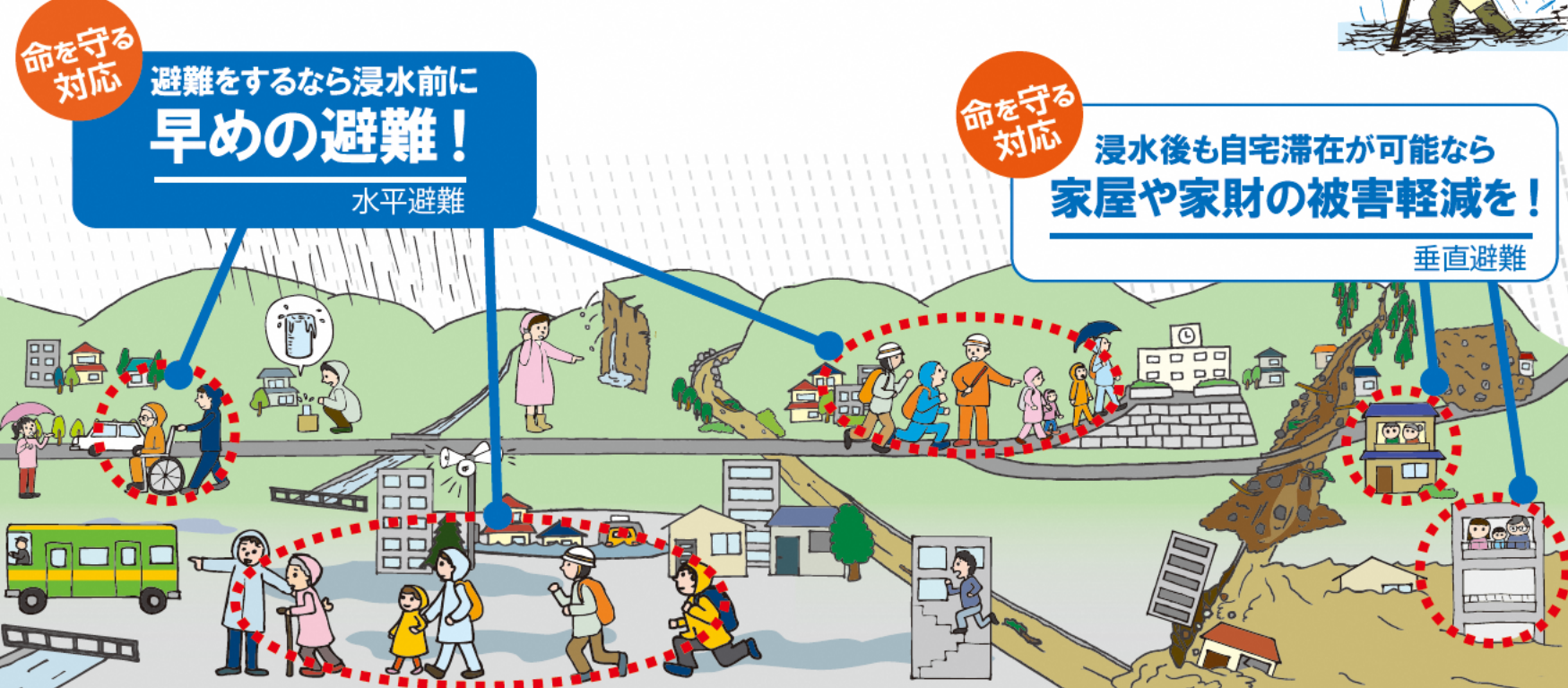


逃げどきマップで逃げかたを考えましょう

【浸水後、自宅滞在が困難な住居】では、**浸水前の早めの自宅外避難**が重要です。

一方、【浸水後、安全に自宅滞在が可能な住居】では、「**浸水後に自宅外避難**」はせずに**自宅に滞在**することが安全です。

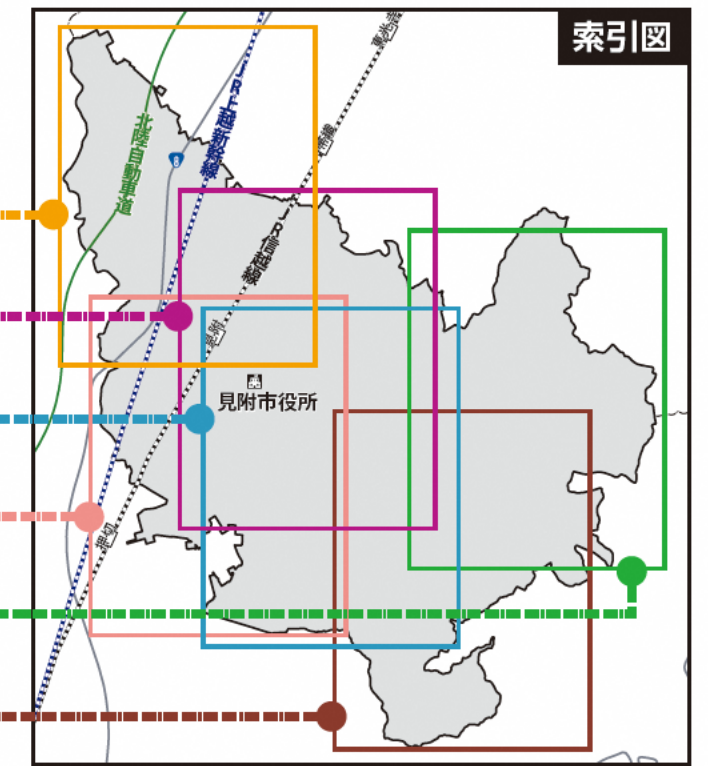
「自宅の位置」や「自宅の形態（構造）」や「既に浸水が生じている状況なのか否か」によって「自宅外避難」の必要性は異なりますので、冷静な判断が重要です。逃げどきマップから該当箇所をたどると「あなたの家庭での行動指針」が示されますのでご参考ください。



地区ごとの掲載ページ

右の索引図より、お住まいの地区を選び対象のページをご覧ください。

- 逃げどきマップ1 **今町地区** 11-12ページ
- 逃げどきマップ2 **新潟・見附地区** 13-14ページ
- 逃げどきマップ3 **北谷地区** 15-16ページ
- 逃げどきマップ4 **葛巻地区** 17-18ページ
- 逃げどきマップ5 **見附・上北谷地区** 19-20ページ
- 逃げどきマップ6 **北谷・上北谷地区** 21-22ページ



「逃げどきマップ」の見方

いつ、どこに逃げるかをご自身で考えてみてください。

- 1 お住まいの地区の逃げどきマップを開く。
- 2 逃げどきマップ上で自宅の位置が何色かを確認する。

▼例えば、「見附市役所（鉄筋コンクリート造・5階建て）」の場合



- 3 フローで行動指針を確認する。

スタートから矢印に沿って質問に教えてください。浸水前、浸水後の命を守る対応を確認しましょう。

- 建物に模様がかかっていますか？
- 建物は何階建てですか？または、何階にお住まいですか？
- 建物に何色がかかっていますか？
- あなたの行動指針は？

【浸水前】と【浸水後】にどのような行動をとるべきかを検討するときの参考にしてください。

▶フローを確認する



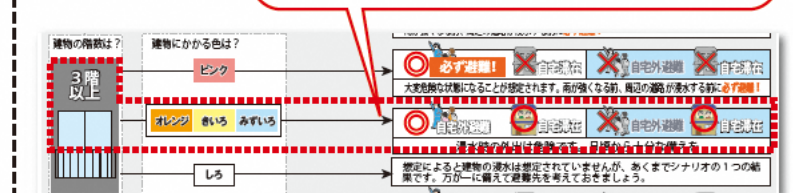
- 4 あなたのご家庭での行動指針について、注意点や備えを把握します。

27-28ページに「避難のための日頃の備え」、また、29-30ページに「自宅滞在のための備え」を掲載しています。

避難の際の注意点も確認しておきましょう

- 過去の内水等浸水実績区域 | 過去に内水等で浸水したことがある区域を参考に表示したものです。雨水貯留管や田んぼダムなど対策していますが、大雨で浸水しやすい可能性があるためご注意ください。
- アンダーパス | 大雨により冠水し、通行できなくなるおそれがあります。
- 防災重点ため池 | 決壊すると被害が出るおそれがあります。（詳細は33-36ページをご覧ください。）

▶自宅外避難が必要か、自宅滞在が可能なかを確認



注意!! ご自身の判断で行動してください

逃げどきマップに示されている行動指針は、あくまで想定された計算上のひとつのシナリオをもとにしたものです。実際の洪水はそのとおりに発生するとは限りませんので、気象情報や水位情報、避難情報など、周辺の状況に注意をはらって、ご自身の判断で適切な行動をとってください。

自分の行動を確認したら、裏表紙のマイ・タイムラインにメモしましょう。